

◆ 初動期における回遊動線整備の概要

・ 暫定自転車駐車場の解消や新たな自転車駐車場整備による放置自転車の解消とともに、回遊動線の整備を図り、蒲田駅周辺の回遊性向上を図る。

○ 歩行者空間の整備

電力地上機器を街路灯上部へ設置することによる空間の拡充や舗装の打替え等による歩行者空間整備



○ カラー舗装等による歩行者空間の確保

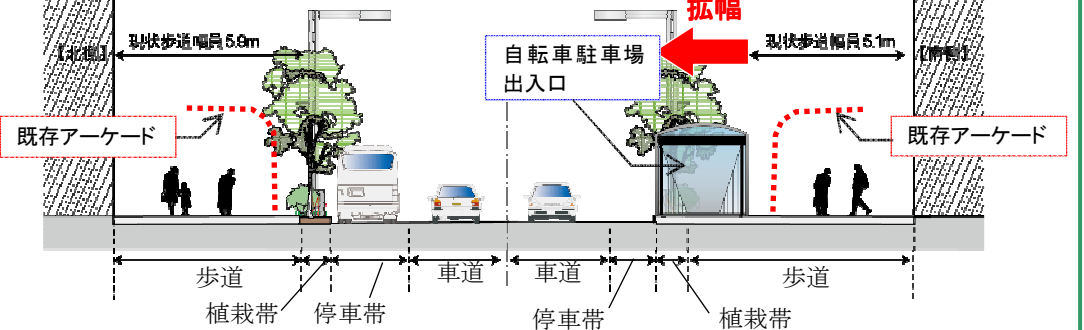
カラー舗装、ポール等による安全な歩行者空間の確保



○ 歩道の再整備

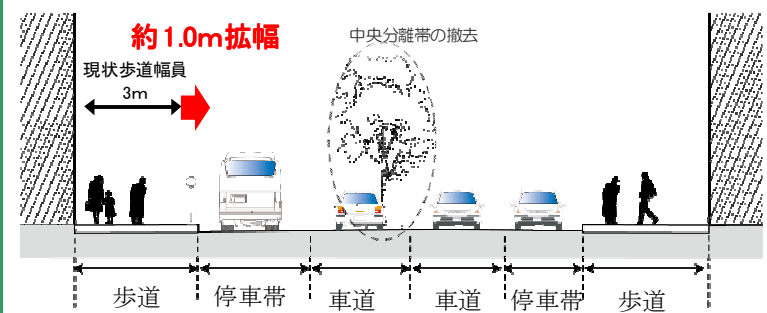
補助36号のバス降車場を駅前広場へ集約し、カラー舗装の実施、歩道の拡幅等、歩道の再整備を行う。

(歩道拡幅イメージ (A-A'断面))



○ 歩道拡幅【イメージ】(C-C'断面)

中央分離帯を廃止し、歩道を拡幅



○ 呑川緑道整備

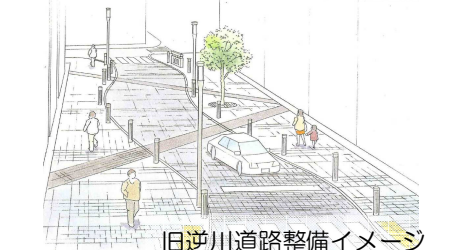
路上自転車駐車を移設し、緑道を整備



(出典：蒲田駅周辺グランドデザイン)

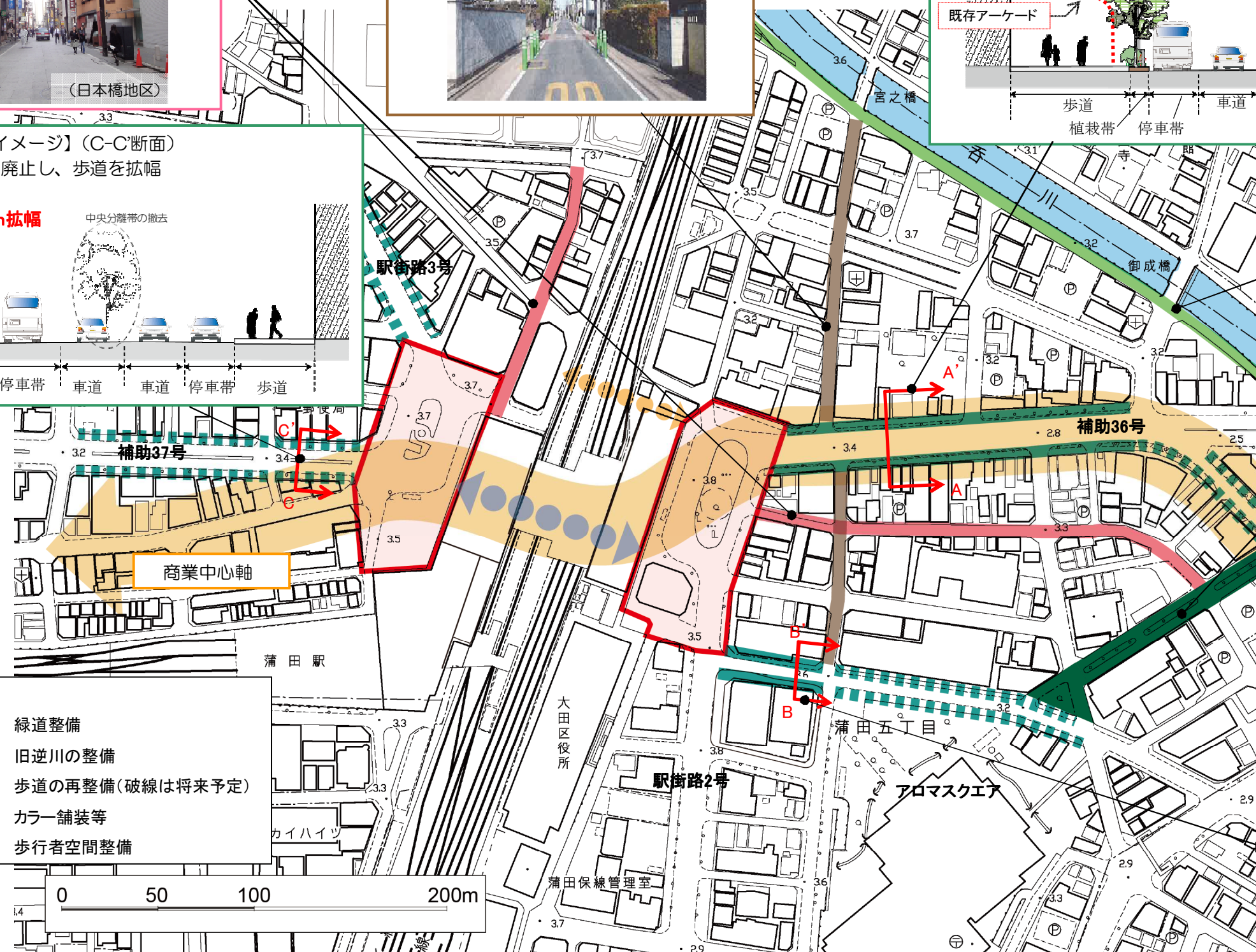
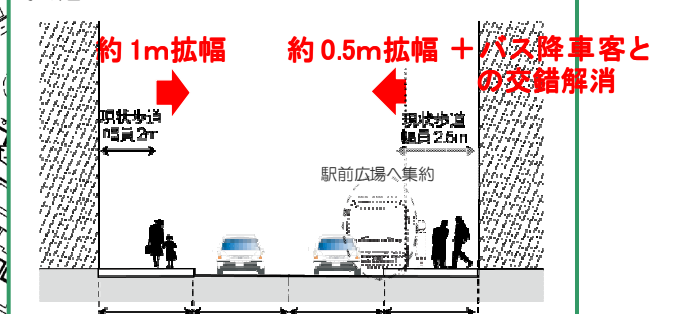
○ 旧逆川道路整備

一方通行化し、歩道、ポケットパーク等を整備



○ 歩道拡幅【イメージ】(B-B'断面)

バス降車場を駅前広場へ集約し、歩道を拡幅



- 凡例
- 緑道整備
 - 旧逆川の整備
 - 歩道の再整備(破線は将来予定)
 - カラー舗装等
 - 歩行者空間整備

※イメージ図及び記載内容は、蒲田駅周辺再編プロジェクトの作成に向け検討中のものであり、決まったものではありません。